

「安達地方減容化事業」だより No.2

～二本松市熊ノ久保地内における農林業系廃棄物等の減容化事業～

平成30年2月
環境省
安達地方広域行政組合

平成29年11月6日より安達地方減容化事業の造成工事に着手しました。

造成工事の進捗状況

伐採、造成工事



調整池工事



法面工事



地域安全対策

- 工事期間中は工事現場から県道62号線への出入り口に交通誘導員を配置します。
- 地元車両を最優先とし、工事車両の一時停止を徹底するとともに事故防止に努めます。
- 通勤通学時や狭隘部及び橋・カーブでは減速・確認等を徹底し安全運転に努めます。
- 運行ルート上の狭隘部はもとより、凍結が予想される区間など危険箇所を調査し、ドライバーへの周知・教育、安全指導を徹底します。

工事車両の運行ルート



- ルート①②の通行回数：1日平均各々4回～6回程度 (H30.6月に14日程度：最大各々50回～80回程度通行)
- 積雪等で止むを得ず上図の狭隘区間を運行させる際は誘導員を配置し、安全に運行します。
- 工事車両の通行時間は原則として8:30～17:00です。
- 工事車両にはステッカーを貼り明示します。(右図)

安達地方における農林業系廃棄物等処理業務(減容化処理)

日立造船・大林組特定企業体

工事関係車両

大林組 安達減容化JV No.1

生活環境影響調査結果

本施設の整備計画に基づき、稼動に伴う生活環境への影響について予測・評価した結果、大気質などの各項目とも環境保全上の目標値を十分に下回ることが確認出来ました。

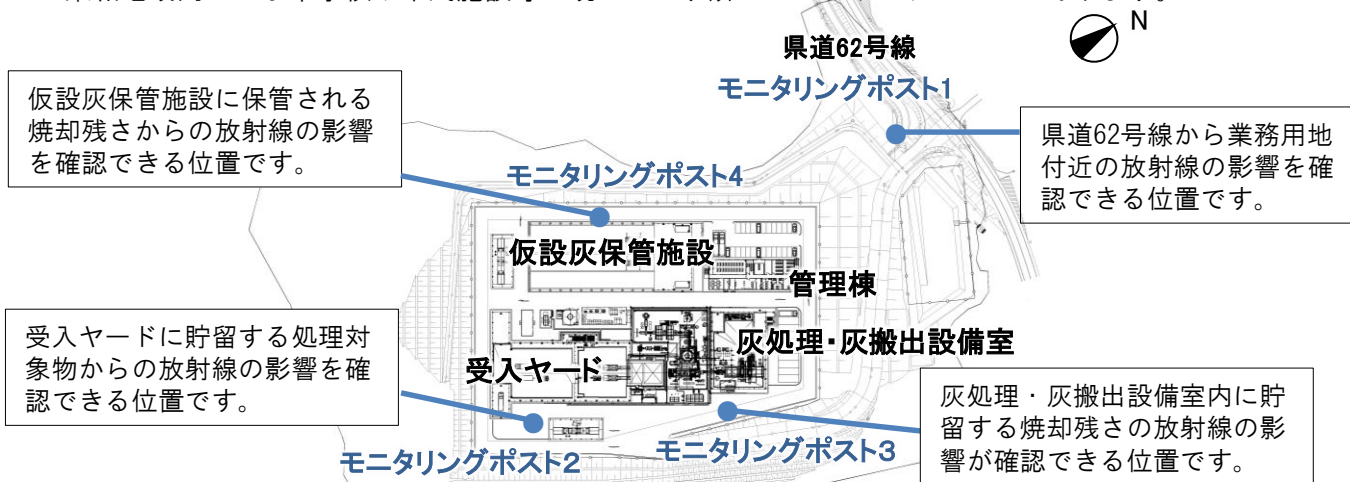
煙突排ガスの排出に伴う大気質予測の結果

項目	単位	予測結果	バックグラウンド	生活環境の保全上の目標	整合性
二酸化硫黄	ppm	0.001	0.000	0.04 以下	○
二酸化窒素	ppm	0.023	0.009	0.06 以下	○
浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.036	0.013	0.1 以下	○
塩化水素	ppm	0.00217	0.002	0.02 以下	○
ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0.00548	0.0054	0.6 以下	○
放射性物質※ $\frac{^{134}\text{Cs}(\text{Bq}/\text{m}^3)}{20(\text{Bq}/\text{m}^3)} + \frac{^{137}\text{Cs}(\text{Bq}/\text{m}^3)}{30(\text{Bq}/\text{m}^3)}$	—	0.0021337	0.002133	1 以下	○

※ 放射性物質は煙突排出口で排出基準値1を使用して計算した予測結果です。
バックグラウンド値は、現況調査結果の検出下限値で計算した値です。

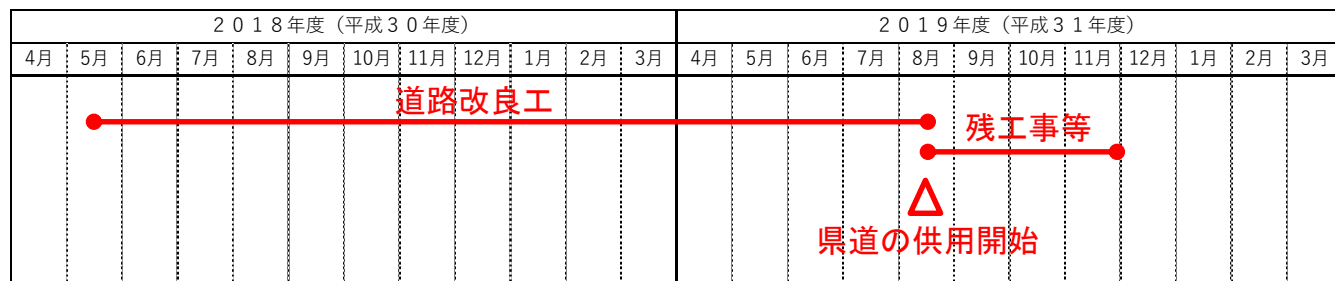
モニタリングポストの位置

本施設を取り囲むように、業務用地内に、モニタリングポストを4台設置します。
東和地域内には小中学校や市民施設等に既に16ヶ所にモニタリングポストがあります。



県道62号線改良工事のスケジュール

供用開始は、2019年度（平成31年度）夏頃を目標に事業に取り組んでいます。



※現時点でのスケジュールですので今後、変更の可能性があります。

【ご質問等はこちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 024-523-5391（平日8:30~17:15）